

第85回有機合成化学協会関東支部シンポジウム 講演プログラム (並列版)

1日目【11月25日】

	A会場				B会場				C会場			
	時刻	座長	齋藤 望 (明治薬大)		時刻	座長	白井 聡 (新潟大)		時刻	座長	内呂 拓実 (東理大)	
セッション1	9:45	A01	イザチンとホウ素求核剤とのロジウム触媒不斉1,2-付加反応を用いる光学活性オキシンドールの合成研究	(新潟大院自然、新潟大工) ○室山圭人、上山雄太郎、星隆、鈴木敏夫	B01	カンファースルホン酸-塩化ビスマスを用いるNXSiによる芳香族のハロゲン化反応	(日歯大新潟) ○種村潔	C01	フランの開環、再環化を活用した(±)-Gomadalactone類の合成	(東農大生命) ○芦崎涼介、勝田亮、若森晋之介、額田恭郎、石神健		
	10:00	A02	ビスアジン類合成を目的としたパラジウム/銅協働触媒鈴木-宮浦反応	(新潟大院自然、新潟大工) ○山田優衣、星隆、鈴木敏夫	B02	ジボロン酸無水物触媒によるアミン水溶液を用いたアミド結合形成反応の開発	(日大文理) ○岩澤太陽、高橋那央也、嶋田修之	C02	(±)-Pochonin Iの合成	(東農大生命) ○柴田夏帆、鈴木悠生、勝田亮、若森晋之介、矢島新、額田恭郎、石神健		
	10:15	A03	ヒドリド転位型C-H結合官能基化/芳香化の連続系による多置換ナフレン合成	(東農大大院工) ○天野昂汰亮、森啓二	B03	プロパルギルエーテル類のカルシウム還元シリル化反応	(長岡技科大院工) ○梁博翰、張田原、前川博史	C03	Lemnalemmane Aの全合成	(東農大生命) ○杉立理奈、内田恭平、小林豊晴、川本諭一郎、伊藤久央		
	10:30	A04	トレス活性基戦略に基づくヒドリド転位型二重C(sp ²)-H結合官能基化による炭素縮環骨格の構築	(東農大大院工) ○松野昂之、森啓二	B04	ベンズイミダゾリウムとベンズイミダゾリウムのレドックス対を利用する脱スルホニル型ラジカルTruce-Smiths転位反応	(新潟大院自然、新潟大工、岡山理科大) ○宮島亮、岡村真音、大森一輝、若松寛、○長谷川英悦	C04	四環性ジテルペノイド Venezuelaene B の合成研究	(東農大生命) ○鈴木然、川本諭一郎、小林豊晴、伊藤久央		
休憩10分												
セッション2	10:55	A05	0価ニッケル触媒を用いた2,3-ビスシロキシプロパンと1,6-ジンの付加環化反応の開発	(明治薬大) ○佐藤佑紀、八木聡士、大類彩、田湯正法、齋藤望	B05	光増感剤によるアミノ酸誘導体の光ラセミ化反応の検討	(東理大薬、武蔵野大薬、帝京大薬、東大薬、ワイエムシ、岩崎電気) ○松田陸、高田琉聖、中村佳代、牧野宏章、田畑英嗣、忍足鉄太、夏刈英昭、黒田典孝、金丸国夫、小田祐司、高橋秀依	C05	マンギノイド類における炭素骨格の迅速構築研究	(東農大生命) ○加藤光輝、高橋晴太郎、勝田亮、石神健、若森晋之介		
	11:10	A06	ジルコノジフルオロド触媒とヒドロシランを用いたアルケンと三フッ化ホウ素の還元カップリング反応	(東理大創成理工) ○奥田涼平、島田峻義、石田健人、荻原陽平、坂井教郎	B06	ラセミアミンニトリル懸濁液への円偏光直接照射による不斉誘起とその増幅	(東理大) ○加瀬千寛、河野駿、池崎颯志、久保田直希、川崎常臣	C06	ユーフォルビアロイドBの合成研究	(東理大薬) ○深谷慎太郎、田口淳一、藤野遥、井上将行		
	11:25	A07	ピナコチル誘導体の閉環反応によるヘリセンの合成	(工学院大院先進工) ○及川備、安井英子	B07	インターロック構造をもつジエン-トリアジンπ共役系分子のエキサイプレックス形成と光安定性向上	(東理大) ○森隆至、吉越裕介、斎藤慎一	C07	Eucalyptal Aの四環性骨格部位の合成研究	(東理大薬) ○柴辻理桜、南後柚朋、森田瞬也、内呂拓実		
	11:40	A08	2種の銅試薬混在下におけるα-ヒドロノエステルからのフンボット反応	(工学院大院先進工) ○鹿沼明生、安井英子	B08	分子状酸素を酸化剤とする銅触媒C(sp ²)-H結合官能基化によるイソキサリウム骨格構築法の開発	(産総研、東北大院薬) ○熊田佳菜子、小野可南子、林雅人、矢田陽、根義義則	C08	Claisen型転位反応を利用したOxaleimide類の2,3-二置換スクシニミド部位の合成	(東理大薬) ○松村夏希、森田瞬也、内呂拓実		
休憩65分 (11:55~13:00)												
セッション3	13:00	A09	四員環状アミノ酸由来第四級アンモニウム塩のフッ化物イオン開環によるフルオロアミン酸合成	(新潟大院自然、新潟大工) ○黒崎優太郎、飯田真帆、相田拓也、中目信敬、田山英治	B09	白金触媒下におけるジアミノナフテン保護されたジボロン化合物を用いたアルキンのシボリル化反応	(東理大) ○小泉侑也、吉越裕介、斎藤慎一	C09	Phomapyrrolidone Aの四環性骨格部位の合成	(東理大薬) ○山内敦寛、浅井萌花、坂井侑那、森田瞬也、内呂拓実		
	13:15	A10	キラルウレア触媒による位置制御：四員環状アミン酸由来第四級アンモニウム塩のフッ化物イオン開環	(新潟大院自然、新潟大工、北大触研) ○堤凌雅、田山英治、浦口大輔	B10	トレーガー塩基を組み込んだシクロパラフェニル類の合成	(東理大) ○島田裕天、吉越裕介、斎藤慎一	C10	新規抗がん剤リド化合物 Taepeenin D の合成研究	(横浜市大院生命ナノ) ○前野和明、折田悠一、石川裕一		
	13:30	A11	フッ化アシルとチオシランからの効率的チオエステル合成法の開発	(東理大創成理工) ○竹内隆貴、石田健人、坂井教郎	B11	プロモ基が秩序的に導入された[9]シクロパラフェニル誘導体の合成と後期官能基化への展開	(東理大) ○木下尚哉、土戸良高、河合英敏	C11	フラボノイド類の網羅的合成法の開発	(筑波大理工、筑波大睡眠研究機構) ○風間友花、須貝智也、畠村恵樹		
	13:45	A12	金触媒を用いるジフルオロアルケンとカルボニル化合物の付加環化：フッ素置換含酸素ヘテロ環の構築法	(筑波大数理、相模中研) ○宮崎大輔、工藤湖南、江渡玲央、藤木裕介、市川淳士、洲辺耕平	B12	銅型複製触媒を指向した複数のウレア基およびピリジン基を回転軸末端に有する軸不斉誘起型分子レセプターの開発	(東理大) ○野上広大、木村友貴、土戸良高、河合英敏	C12	メチル基以外の置換基を有する5'-置換ピラゾルモルヒニン誘導体の合成検討	(北里大院薬) ○山田脩馬、丹羽淳一、平山重人、藤井秀明		
休憩10分												
セッション4	14:10	A13	ハロゲン化ペルフルオロアルキルをフッ素源とした光触媒によるペルフルオロアルキル化反応と電気化学的考察	(お茶女大院理、横国大院理工) ○山口愛織、信田尚毅、跡部真人、矢島知子	B13	トリアゼニド触媒によるカルボニル化合物のシリル化反応	(千葉工大院工) ○片桐健斗、西尾和優、原口亮介	C13	Zetakitoxin ABの合成研究	(東農大大院工) ○前野華子、瀧木純斗、石塚颯、安達菜葉、小田陽、長澤和夫		
	14:25	A14	求電子フッ素化剤を用いた含窒素複素環化合物のベンジル位C-H結合のジフッ素化反応	(東大院工、理研、AGC) ○足立晶哉、橋本卓也、相川光介、野崎京子、岡添隆	B14	単純アルケンからトリアリウム塩への変換	(千葉工大院工) ○山川一仁、小原優輝、川松楓、王天貴、原口亮介	C14	スピロインダニルピリジン骨格を有するオレキシン1受容体選択的拮抗薬の構造活性相関研究	(明治薬大、筑波大WPI-IIIS) ○齋藤匠海、大類彩、粕谷駿介、高梨南風、曾我菜祐、藤野彩花、田湯正法、杉原稔、石川有紀子、柳沢正史、齋藤望		
	14:40	A15	動的速度論的光学分割を指向した軸不斉ジアミンの可視光駆動型ラセミ化反応	(学習院大) ○佐藤美琴、福田有希乃、原友梨奈、菅野由輝、内倉達裕、秋山隆彦	B15	選択的アザリド形成を用いた多機能性分子の簡便合成法の開発	(東理大院先進工) ○濱田真代、織本雅久、吉田優	C15	イミン架橋型スレディング体のHuisgen付加環化を利用した[n]カテナンの構築	(東理大) ○森大河、仲井進之介、土戸良高、河合英敏		
	14:55	A16	キラルリン酸を用いた第三級インドリルアルコールに対する不斉Friedel-Craftsアルキル化反応	(学習院大) ○吉村達彦、越阪野寛人、Irene Sánchez-Sordo、内倉達裕、秋山隆彦	B16	架橋鎖に歪みを有するパラシクロアジンとアジドの環化付加反応	(早大先進理工) ○吉川初、鹿又宣弘	C16	ビスクランエーテル骨格に基づいた配座が制御された分子ジッパーの合成	(東工大) ○王子乾、後藤敬、小野公輔		
	15:10	A17	キラルホスフィン-銀アルコキシド触媒によるα-ケトエステル類の不斉アルドール反応	(千葉大院融合理工、千葉大院理) ○菅電世、柳澤章								
休憩10~25分												
特別講演	S会場											
	15:35~16:10	S01	原薬開発研究におけるプロセスミストリーの醍醐味	(エーザイ PST Unit, PPD Function, DHBL) 栢野明生								
	休憩10分											
特別講演	鈴木 敏夫 (新潟大)											
	16:20~17:20	S02	シリケート・イミン類の光反応過程を活用する炭素-炭素結合形成反応	(学習院大理工/関東支部長) 草間博之								

2日目【11月26日】

	A会場				B会場				C会場			
	時刻	座長	東林 修平 (慶大)		時刻	座長	河合 英敏 (東理大)		時刻	座長	熊田 佳菜子 (産総研)	
セッション5	9:15	A18	カルボン酸を用いたボルフィンのmeso位選択的な電気化学的アノキシ化反応	(明治薬大) ○林真衣、林賢、野地匡裕、渡邊唯、高波利克	B18	新規ライトアップ型G4リガンドの合成とトポロジ-選択性の評価	(東農大大院工、東医歯大) ○藤田春希、綿谷成恭、佐々木捷悟、馬悦、寺正行、長澤和夫	C18	立体選択的5員環形成Prins反応	(工学院大院先進工) ○新宮蒼生、Kindala Jr. Tinatina、南雲紳史		
	9:30	A19	ボルフィンの電気化学的mesoシアリル化反応	(明治薬大) ○水沼彩音、林賢、野地匡裕、高波利克	B19	光脱保護を利用した光学活性BINOLを基盤とするMOFの合成と触媒反応への利用	(青学大理工、島大材工、鶴岡高専) 澤野卓大、○片口宙、後藤祐汰、荒船博之、武内亮	C19	炭素-窒素軸不斉ラクトムおよびチオラクトムエノラートを有するプレニル化位置異性体の高立体選択的分岐合成	(芝浦工大) ○坂上達紀、松井綾祐、青山昌平、北川理		
	9:45	A20	新規アントラセン連結ボルフィン誘導体の合成と物性	(新潟大院自然、新潟大工) ○梅宮亜香音、俣野善博	B20	単座ホスフィン基を基盤としたUIO MOFによる触媒反応	(青学大理工、島根大材工、鶴岡高専) 澤野卓大、○油井翔希、古賀満理奈、荒船博之、武内亮	C20	¹² C/ ¹³ C識別に基づく同位体アトロプ異性キナリン誘導体の合成	(芝浦工大) ○千田龍之介、渡邊ゆうか、三輪翔太、北川理		
休憩10分												
セッション6	10:10	A21	パタフライ型分子インテンジオン二量体へのドナー部位導入による構造物性研究	(阪大院工、阪大ICS-OTRI) ○片山和也、嶋山佑美、櫻井英博	B21	最小カップリング試薬シアン酸カリウムを用いた新規アミド合成反応の開発	(東理大) ○周濤、尾谷優子、大和田智彦	C21	光学活性ビスアミノイミダゾール重鉛複核錯体を用いるortho-アシルフェノール誘導体を基質とした不斉分子内ヨードエーテル化反応	(千葉大院理) ○南波侑希、荒井孝義		
	10:25	A22	アシルホウ素化合物の新規触媒的合成と蛍光分子への展開	(慶大院薬) ○中原正貴、倉林一樹、花屋賢悟、須貝威、東林修平	B22	分子内ピシナルジスルフィド結合形成によるアミド異性化と環構造の変化	(東大院薬、徳島文理大香川薬) ○程雨荷、尾谷優子、大和田智彦、兵頭直、山口健太郎	C22	プロ-合成を用いた1,3,5-Trioxazatriquinane骨格の迅速合成法の開発	(筑波大院理、筑波大WPI-IIIS、筑波大人間総合) ○武田翔馬、須貝智也、斎藤毅		
	10:40	A23	peri-アロイルナフテン化合物の還元カップリング反応挙動と空間構造の相関	(東農大大院工) ○堀健太、李坤、岡本昭子	B23	ドラッグライブラリー構築における二置換トリアゾール部位の置換様式の変更	(北里大院薬、北里大薬) ○石井圭、日高恭子、唐木文露、鈴木佳純、秋原千絵、伊藤謙之介、藤井秀明	C23	チオウレアへのアライン挿入を経るチオキサントンの新規合成法の開発	(東理大院先進工) ○川田真由、田端慎也、吉田優		
	10:55	A24	白金-アセチリド骨格を含む配位高分子薄膜の合成	(東理大) ○井原慧、吉越裕介、斎藤慎一	B24	テトラクロロピシロ[2.2.2]オクタシランの合成、構造、反応	(群馬大院理工、大阪公大院理) ○佐藤涼、高橋榛葉、津留崎陽大、久新新一郎	C24	3-トリアゼニルアライン活性種を経る変換による多置換芳香族の合成	(東医歯大生材研、理研BDR、九大薬薬) ○奥山拓海、田口純平、富田里美、丹羽節、細谷孝充		
休憩15分												
特別講演	S会場											
	11:25~12:25	S03	可視光フロー反応によるフルオロアルキル化合物の合成法の開発	(お茶女大) 矢島知子								